

科目区分	専門分野			科目番号	0610	曜日時間	不定期
授業科目	看護の思考過程						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1年次後期	授業形態	講義 演習
担当教員	佐藤 麻希						
授業目的	1. 患者を全人的にとらえることの意味を理解し、その人に最適な援助を実践できる基礎的能力を学ぶ。 2. 援助のプロセスを通して、健康上の問題に対する看護判断の根拠を考える。						
中 核	看護における思考過程						
授業目標	1. PDCAサイクルの一連の流れを理解する。 2. 看護を支える思考過程を理解する。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間	備考	
	1	看護過程の基盤となる考え方 ・問題解決課程 ・看護師が注目する患者の反応		講義	2		
	2	看護過程の基盤となる考え方 ・リフレクション ・PDCAサイクルと看護過程		講義	2		
	3	ヘンダーソン理論を用いた看護過程の展開 《事例》青年期にある急性骨髄性白血病患者の展開		講義	2		
	4	意図的な情報収集と知識の活用		講義	2		
	5	ヘンダーソン看護理論とアセスメント枠組み 主要概念		講義	2		
	6	アセスメント（推測して分析・解釈する）・見立て用紙		講義	2		
	7	アセスメント（推測して分析・解釈する）		演習	2	GW	
	8	アセスメント（推測して分析・解釈する）解説		演習	2	GW	
	9	看護過程に必要な思考 クリティカルシンキング・リフレクション		講義 演習	2	GW	
	10	看護問題の抽出・援助計画立案		演習	2	GW	
	11	看護問題の抽出・援助計画立案 解説		講義	2	GW	
	12	看護実践評価（SOAP・援助計画を追加・修正）解説		講義 演習	2	個人	
	13	患者の全体像の把握 病態関連図を活用する		講義	2	GW	
	14	患者の全体像を記入する		演習	2	個人	
15	まとめ		講義	2			
評価計画方法	筆記試験50%・課題および受講態度50%						
テキスト参考図書	ヴァージニアヘンダーソン著 湯槇ます・小玉香津子訳：看護の基本となるもの ヘンダーソンの基本系看護に関する看護問題リスト 医療情報科学研究所編：看護がみえるVol. 4 看護過程の展開 第1版						
事前学習 事後学習	看護学概論で作成したポートフォリオを持参すること						
実務歴 有	看護師：病院勤務 5年 看護教員：学校勤務 8年						
講義への 反映	臨床経験を生かし、看護の展開に必要な思考過程が理解できるように事例を用いて講義を展開する。						
備 考	リフレクションノート・紙ファイル【A4】を準備すること						